

国家試験対策への取り組み

理学療法学科 4年担任 小橋

国家試験対策の状況

理学療法学科では11月より、国家試験に向けた対策を本格的に進めております。今年度は、学生を複数のグループに分け、各グループに教員が一人つく「担当教員制」のもと、学習支援を行っております。

この取り組みの主な目的は、学習内容の定着に効果的なインプットとアウトプットのサイクルを、グループ学習を通じて作ることです。

まず、学生は個人学習で知識をインプットし、各自の課題を明確にします。次に、その内容をグループ内で自分の言葉で仲間に説明することで、曖昧だった知識が整理され、理解がより確実なものになります。

また、仲間からの質問や異なる視点に触れることは、新たな気づきとなり、さらに深い学習へと繋がります。このインプットとアウトプットを繰り返す学習は、知識の定着を促し、応用力を高めていくことにつながります。

担当教員は、この学習サイクルが円滑に進むよう、学生一人ひとりの状況を見ながら丁寧にサポートしてまいります。

同じ目標を持つ仲間と励まし合いながら学習を進めることは、孤独になりがちな受験勉強において、何物にも代えがたい精神的な支えとなり、学習意欲の維持にも繋がっています。教員一同、学生たちが目標を達成できるよう、引き続き支援してまいりますので、ご家庭におかれましても温かく見守っていただけますと幸いです。

年末年始の過ごし方

国家試験を目前に控えた年末年始は、これまで積み重ねてきた努力を本番で最大限に発揮するため、心と体のコンディションを整える非常に重要な期間となります。

学生の皆さんと保護者の皆様に、有意義な過ごし方についてアドバイスをお送りします。

学生の皆さんへ

年末年始は、試験本番に向けた最終調整の期間です。特別なことをする必要はありません。これまで通り「生活リズムを維持する」「学習のペースを保つ」「適度な休息をとる」という3つの基本を大切にしてください。

毎日少しでも机に向かう時間を確保し、特に今まで繰り返し解いてきた問題集やノートの復習に時間を使いましょう。適度な息抜きもおこない、心と体を大切に、万全の状態で新年を迎えましょう。

保護者の皆様へ

ご家庭では、お子様が心穏やかに過ごせるよう、サポートをいただけますと幸いです。「普段通りの生活」を心がけ、静かで集中できる環境を整えてあげてください。また、栄養バランスの取れた食事や感染症予防など、「体調管理」へのご配慮をお願いいたします。

そして何より、これまでの努力を認め、プレッシャーをかけずに「温かく見守る」姿勢が、お子様にとって一番の力になります。

学校とご家庭が連携し、学生たちが自信を持って試験に臨めるよう支えていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

国家試験対策への取り組み

作業療法学科 4年担任 鈴木

国家試験対策の状況

作業療法学科では、今年度も国家試験に向けた対策を9月より本格的に開始しております。学生一人ひとりが集中して学習に取り組めるよう、午前中は指定教室にて個別学習を実施しています。特に成績が伸び悩んでいる学生に対しては、教員の監督のもと個別学習を実施しております。午後からは複数のグループに分かれ、互いに知識を確認し合いながら進めるグループ学習を行っています。

このような学習スタイルは、インプットとアウトプットのサイクルを自然に生み出すことができ、学習内容の定着に高い効果を発揮しています。また、個々の理解度に応じた学習と、仲間との協力による知識の深まりを両立させることで、学生たちの学習意欲の向上にもつながると期待されます。教員も日々の学習状況を把握しながら、適切なサポートを行っています。

年末年始の過ごし方

年末年始の過ごし方についてですが、国家試験までの時間が限られている中で、心身のバランスを保つことが非常に重要です。以下の点を意識して過ごすことをおすすめします。

【生活リズムを崩さないこと】

夜更かしや不規則な食事は集中力の低下につながります。普段通りの生活を心がけましょう。

【短時間でも毎日学習を続けること】

休暇中でも少しずつでも学習を継続することで、知識の定着が進みます。

【適度な休息とリフレッシュ】

散歩や軽い運動、家族との会話などで気分転換を図ることも大切です。

【目標を再確認する時間を持つこと】 国家試験への思いや将来の姿を思い描くことで、モチベーションの維持につながります。

保護者の皆様には、学生が安心して学習に取り組めるよう、温かく見守っていただけますと幸いです。年末年始は、学生にとって大切な準備期間でもあります。ご家庭での穏やかな環境づくりにご協力いただければと思います。

国家試験対策への取り組み

看護学科 3年担任 畑中

国家試験対策の状況

3年生の病院実習は11月で終了し、いよいよ国家試験への学習を本格的に進める時期となりました。

看護学科では国家試験対策として、模試などを活用した計画的な学習支援と、学生それぞれの学習状況に応じた個別指導を行います。学習支援の一例として、看護学科教員が協力し、12月～2月の間に各分野の国家試験対策特別講義等も実施いたします。

学生全員がベストな状態で試験に臨めるように、そして学生全員の国家試験合格を目指して、全教職員一丸となって取り組んでまいります。

年末年始の過ごし方

【学生のみなさんへ】

冬休みは、これまでの勉強を振り返り、苦手分野にもしっかりと取り組む期間です。特に、国家試験当日の試験時間帯である9時50分～12時30分、14時20分～17時は必ず机に向かい、学習する時間としましょう。

試験時間への慣れと、集中力を鍛える練習にもなります。年末年始を楽しみながらも、ぜひ未来の自分のために、やるべきことにも全力で取り組みましょう。

【保護者の皆様へ】

学生たちは日々努力を重ねていますが、体調管理や学習環境づくりにはご家庭の支えが欠かせません。

冬休みに入りますと、生活リズムが崩れやすくなってしまうかと思います。

休み期間にも規則正しい生活の安定にご協力をお願いいたします。

また、リラックスできる時間の確保など、温かく寄り添い、見守っていただければ幸いです。”